

平成 26 年 11 月 4 日

News Release

一般社団法人マンションライフ継続支援協会 (MALCA)

＜MLCPマンション防災フォーラム＞開催のお知らせ

「あなたと、あなたの大切な人を守るために」
——地域とマンションの防災推進——

各位

一般社団法人マンションライフ継続支援協会 (MALCA※) は、12 月 7 日 (日) に、マンションと地域の方たちによる地震対策を推進するために、大阪市で MLCP※マンション防災フォーラムを開催しますので、お知らせいたします。

1. 開催主旨

南海トラフ巨大地震が発生した場合、被害は広範囲に及び、東日本大震災や阪神・淡路大震災を大きく上回る被害が予想されます。また、上町断層帯の地震が発生した場合は大阪周辺に甚大な被害をもたらします。

公共機関による対応に限界があるため、中央防災会議が「避難者トリアージ」の導入を打ち出すなど、住宅被害が軽微な人に「自宅避難」を求める動きが広がっています。

特にマンションは、建物が大きな損傷を受けることが少なく「自宅避難」となることが多いはずですが、また、津波避難ビル等の指定により、マンションが周辺地域の人たちの命を守るシェルターとなることも期待されています。

このようにマンションの役割が重視されるなかで、構造躯体が脆弱な旧耐震マンションの居住者・管理組合による耐震改修等の実施はもちろん、新耐震マンションの居住者・管理組合についても、設備機器等の地震対応力の強化、家具転倒防止、ガラス飛散防止等を進め、大地震に負けないマンションづくりを推進する必要があります。

一般社団法人マンションライフ継続支援協会 (MALCA) は、BCP のマンション版である MLCP (マンション生活継続計画) の実施と、災害対策基本法改正により創設され、本年 4 月に施行された地区防災計画制度の活用も視野に入れた、マンションと周辺地区の住民や事業者等が協力する防災活動を推進しています。

この度、関係官庁の後援により、大阪市西区長、大阪市西消防署長、靱地域活動協議会会長と室崎益輝教授等の専門家にご参加頂き、関西フォーラムを開催する運びとなり、大地震に負けないマンションと地域づくりに役立てて頂くことに致しました。

2. 開催概要

■主催

一般社団法人マンションライフ継続支援協会 (MALCA)

■後援 (予定)

国土交通省、内閣府 (防災担当)、総務省消防庁、大阪府、大阪市
一般財団法人大阪消防振興協会、一般社団法人マンション管理業協会、
一般社団法人日本マンション管理士会連合会、地区防災計画学会

■内容

テーマ：「あなたと、あなたの大切な人を守るために」

—地域とマンションの防災推進—

実施日時：平成 26 年 12 月 7 日 (日) 13:00~16:00 (開場 12:15)

開催場所：大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号)

定 員：250 名

参加費：1,000 円 (資料代)

開催プログラム (予定)：

基調講演

室崎益輝 (ひょうご震災記念 21 世紀研究機構副理事長 / 地区防災計画学会会長)

パネルディスカッション

室崎益輝 (ひょうご震災記念 21 世紀研究機構副理事長 / 地区防災計画学会会長)

高野 賢 (大阪市西区長)

大浦隆司 (大阪市西消防署長)

道上武男 (靱地域活動協議会会長)

村田明子 (清水建設技術研究所)

鍵屋 一 (マンションライフ継続支援協会副理事長)

■申込方法

11 月 5 日より、MALCA ホームページ申込フォーム、または FAX にて受付開始予定

■お問合せ

一般社団法人マンションライフ継続支援協会 (MALCA)

東京都千代田区神田錦町 3-21 ちよだプラットフォームスクウェア 1253

電話：03-5259-8625 FAX：03-4496-6028

E-Mail：info@malca.or.jp

<http://www.malca.or.jp>

※ MLCP とは、マンション生活継続計画=Mansion Life Continuity Plan の略称です。現在多くの企業が導入している BCP（事業継続計画）と同じように、地震発生後マンション居住者が自助と共助で生活を継続するための行動計画です。共同生活・共同行動をとることで、お互いに助け合い被害の拡大を防ぐとともに、スムーズな復旧・復興が進むようにすることを目標に作成します。マンションは、それぞれ特性があります。災害発生時に実際に使える MLCP とするためには、各マンションの実情にあわせて作成することが必要です。

計画づくりでは、次のようなことを重視する必要があります。

- ①自分たちのマンションの弱点やリスクを知る
- ②災害発生時でも確保したい生活のレベルを考える
- ③居住者の自助と共助の方法や仕組みを考える
- ④防災・減災のための組織づくりと運用方法を考える
- ⑤建物・設備の改善方法を考える
- ⑥必要な資金の確保や捻出方法を考える
- ⑦実際に災害がおきたときに役立つ訓練を考える
- ⑧いつも使える計画にするための見直しをする

MLCP には、次のような内容が含まれます。

- ①発災時、応急復旧時、復興時等の段階に応じた対応策を検討する
- ②発災後の生活継続について、生活水準とコストを考慮した選択肢をつくる
- ③発災前の準備を進める（建物・設備の改修、規定類の整備、資機材の備蓄等）
- ④役員等の不在時の意思決定、役割分担を決めておく
- ⑤情報連絡を維持する方法を具体的に決めておく
- ⑥高層階への対策を具体的に考える（揺れ、エレベーター停止等の対策）
- ⑦大規模マンションの集会室等を、一般避難所と同様の救援物資搬入先とする

一般社団法人マンションライフ継続支援協会（MALCA）は、平成 25 年度及び 26 年度の国土交通省のマンション管理適正化・再生推進事業に採択され、マンションの管理組合、防災組織等への支援事業を行っています。

※ 一般社団法人マンションライフ継続支援協会（MALCA）について

マンションの災害対策は、様々な分野が関係するだけに、様々な立場の人や組織の協力が必要です。しかし、実際にはこうした多様な人や組織の連携はあまり進んでいません。また、国や地方公共団体（自治体）でもマンション防災の中心となって取り組む体制が確立されていないのが現状です。マンション防災・減災の当事者である居住者、管理組合等、日々業務として管理組合や居住者と接する管理会社等の関係者と、様々な知識、技術、経験等をもつ人や組織、行政機関等が連携するためには、これをコーディネートする組織が必要です。一般社団法人マンションライフ継続支援協会（MALCA）は、国や地方公共団体（自治体）等の行政機関とマンションの現場をつなぐと共に、管理会社や関連事業者等を含む関係者の相互理解を深め協力を推進する中間支援組織としての役割を果たします。

MALCA（マルカ）＝Mansion Life Continuity Association の略称です。

一般社団法人マンションライフ継続支援協会（MALCA）

設 立：平成 25 年 3 月 15 日

理事長：三橋博已

U R L：http://www.malca.or.jp/

事務局：101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21

ちよだプラットフォームスクウェア 1253

TEL：03-5259-8625 FAX：03-4496-6028

E-MAIL：info@malca.or.jp

※ 本件についてのお問い合わせは 事務局 浜口にお願いします。